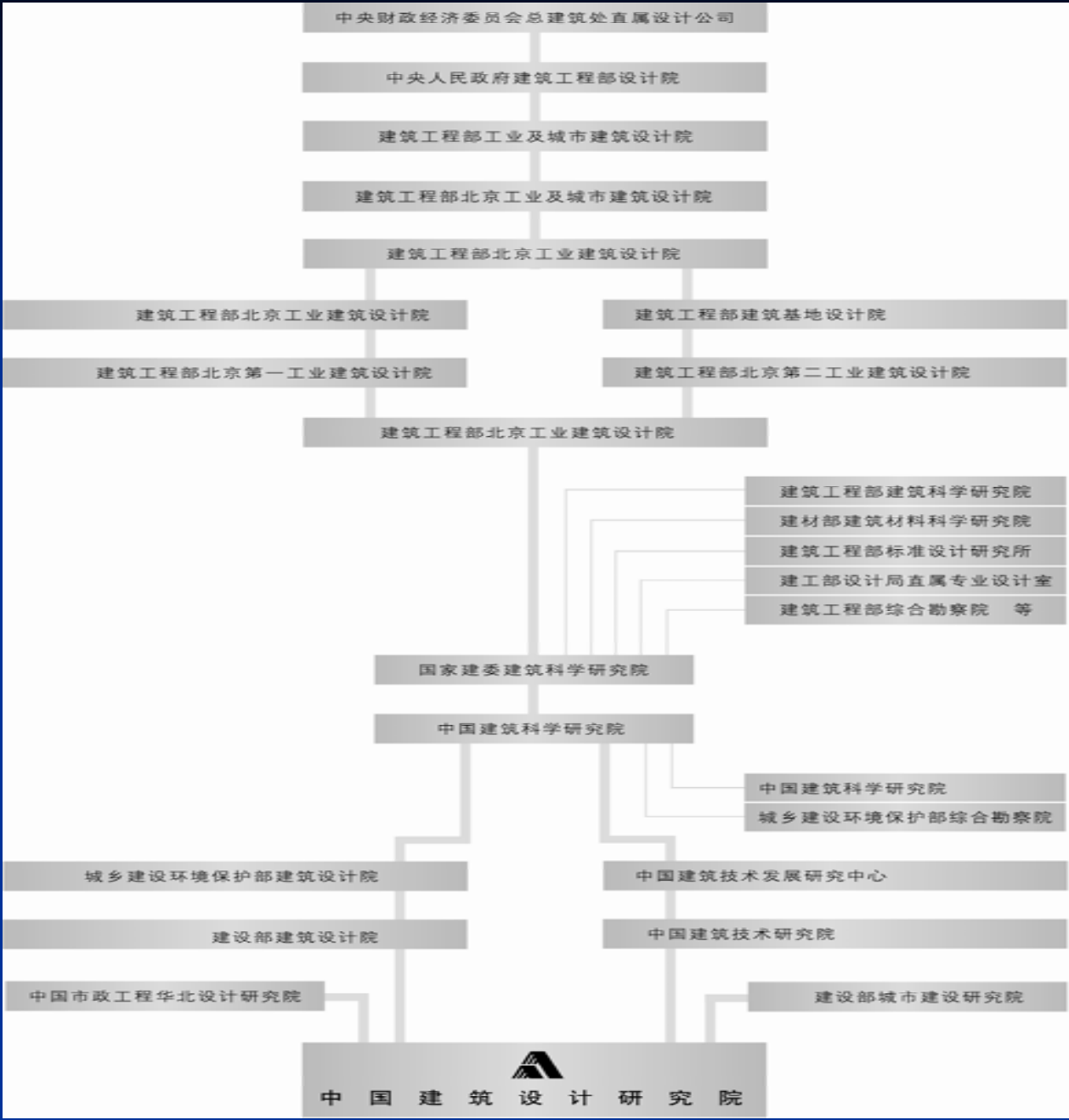


中国建筑设计研究院

概要紹介

一、歷史沿革

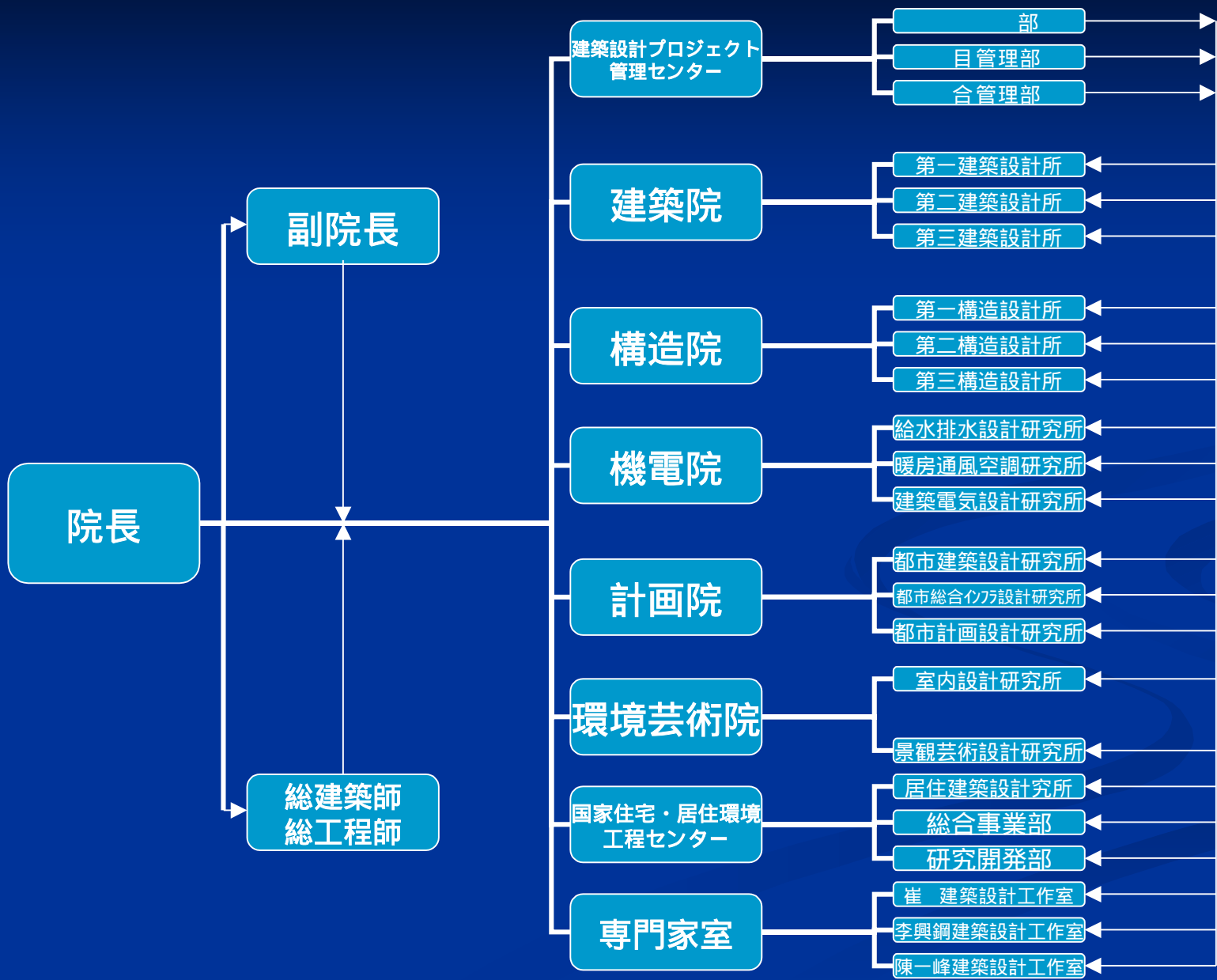


五つの発展段階

- 初歩的段階：1949 - 1952年
- 工業建築・民用建築並行展開（科学研究、対外援助、国防プロジェクト）：1952 - 1970年
- 国家重点プロジェクト担当：1970 - 1983年
- 企業化プロセス開始：1983 - 2000年
- 組織再編段階：2000年 - 現在



本部の業務組織機構図



二、現況と業績

職員構成

職員総数 3362人，技術職 90%以上，

技術職の内

エンジニアリングアカデミー会員 2人，

全国測量設計大師 6人，

高級研究員・設計員 809人



資格情況

- 建設設計、防空、インテリジェント建築（システムエンジニアリング）（甲級）
 - 建設総合請負（甲級）
 - 都市計画作成（甲級）
 - 環境評価（甲級）
 - 建設監理、建設入札、建設コンサルティング（甲級）
 - インフラ公共事業総合（甲級）
 - 建築、冶金（コークス製造）（甲級）
 - 文化財保存事業測量設計（甲級）
 - 建築内装設計、風景造園、施工図設計審査（甲級）
- 乙級資格については省略。

主な業務：

- 建築工事設計とコンサル
 - 公共事業総合設計
入
 - 汚水・ゴミ処理
 - 建築インテリジェント化とシステムエンジニアリング
 - 景観アートデザイン
 - 不動産開発と住宅建設
 - 建築基準
 - 建築史
- 都市計画
都市ガス・工業ガ
道路橋梁設計
建築基準設計
建設監理
建設総合請負
I T 技術
建築経済

および上記業務に関連する研究活動。

付属業務：

- 技術トレーニング
- 技術サービス
- 技術開発
- 技術移転



建築設計を本業とし、都市計画、インフラ、建築基準、建設情報、建設コンサル、室内装飾、造園緑化、住宅開発、不動産を重点業務とするグループ化産業体制をほぼ形成した。

国レベルと部レベルのセンターを設置：

- 国家住宅及び居住環境工程技術研究センター
- 国家都市給水排水工程技術研究センター
- 国家ガス器具品質点検センター
- 建設部都市ガス技術発展センター
- 建設部給水排水設備製品品質監督点検センター
- 建設部環境衛生工程技術研究センター
- 建設部環境衛生工程技術普及弁公室

主要業務関連の当院所属一級公司（企業）：

- 中国市政工程華北設計研究院
- 城市建設研究院
- 深 華森建築与工程設計顧問有限公司
- 中国建築標準設計研究院
- 中国建築設計諮詢公司深 公司
- 北京聯安国際建築設計有限公司
- 中旭建築設計有限責任公司
- 建設部建築設計院上海浦東分院
- 中国建築設計研究院重慶建築設計股 有限公司
- 深 中深建筑設計有限公司

三、戰略的發展

当院の戦略目標：

安定の中にも前進と積極拡大を図り、
着実に実績を積み上げて、五年以内に中
国建築設計業界の「空母」グループとな
り、国内でトップ、世界でも先進的地位
に立つ。

經濟發展地域を中心に「四大拠点」確立



中国建筑设计研究院（集团）
大市场战略结构图

当院（グループ）は建築設計、インフラ設計、都市計画設計など本業の市場シェアを絶えず拡大しつつ、経済発展の中心地を核として

「国内の経済成長地域に立脚し国際市場へ着実に参入する」大市場経営戦略を貫き、積極展開して市場を獲得していく。

国内では、東西呼応・南北連携の組織的枠組みをほぼ構築し、「四大拠点（珠江デルタ、長江デルタ、環渤海および西部地区）」の全方位戦略態勢を形成している。

海外では、わが国の対外援助プロジェクトや在外公館の建設設計を積極的に担い、東南アジアと中央アジアを重点とする建築と建設設計の市場開拓を図っていく。

ありがとうございました